

### 【実施範囲】

福島県、宮城県、茨城県、  
栃木県、群馬県の全域  
及び岩手県、千葉県等の一部

### 【測定地点】

約600地点

### 【核種分析】

#### <試料>

水質、底質、  
環境試料(土壌)

#### <対象核種>

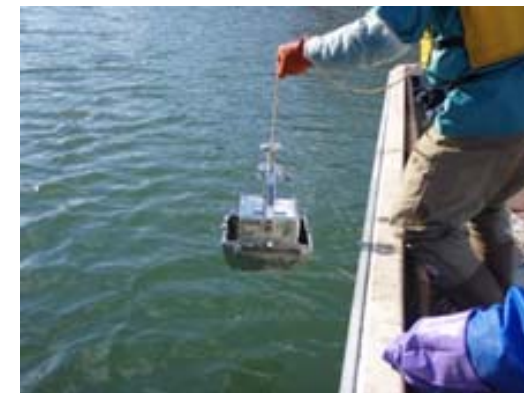
放射性ヨウ素  
放射性セシウム  
放射性ストロンチウム(一部底質のみ)

### 【頻度】

汚染状況等に応じて、1～6か月に1回の頻度で調査。



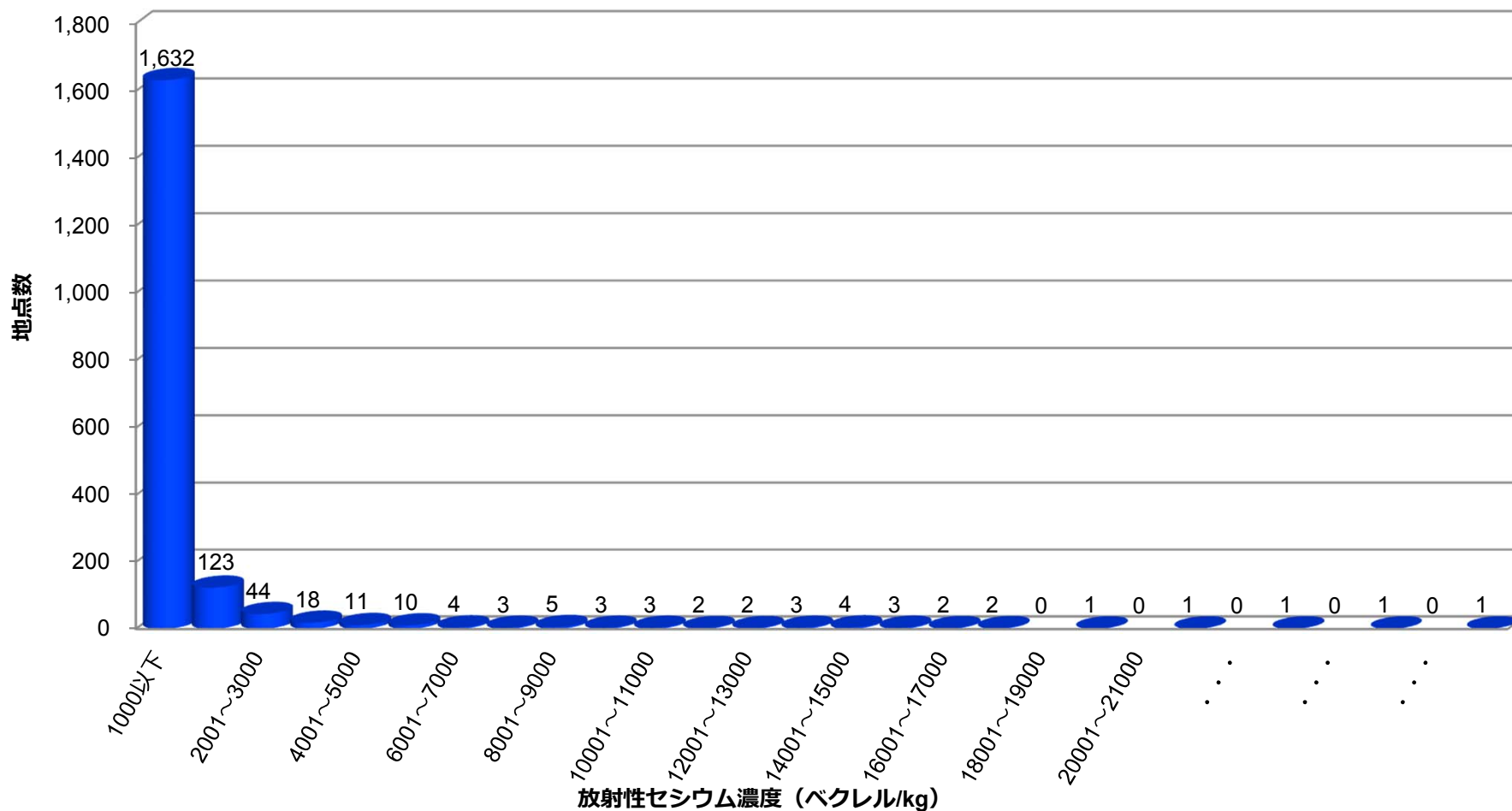
(河川・水質)



(湖沼・底質)

# 陸水圏のモニタリング 河川底質（分布）

河川（底質）の放射性セシウム濃度ごと（1,000ベクレル/kg）の頻度（平成25年度）

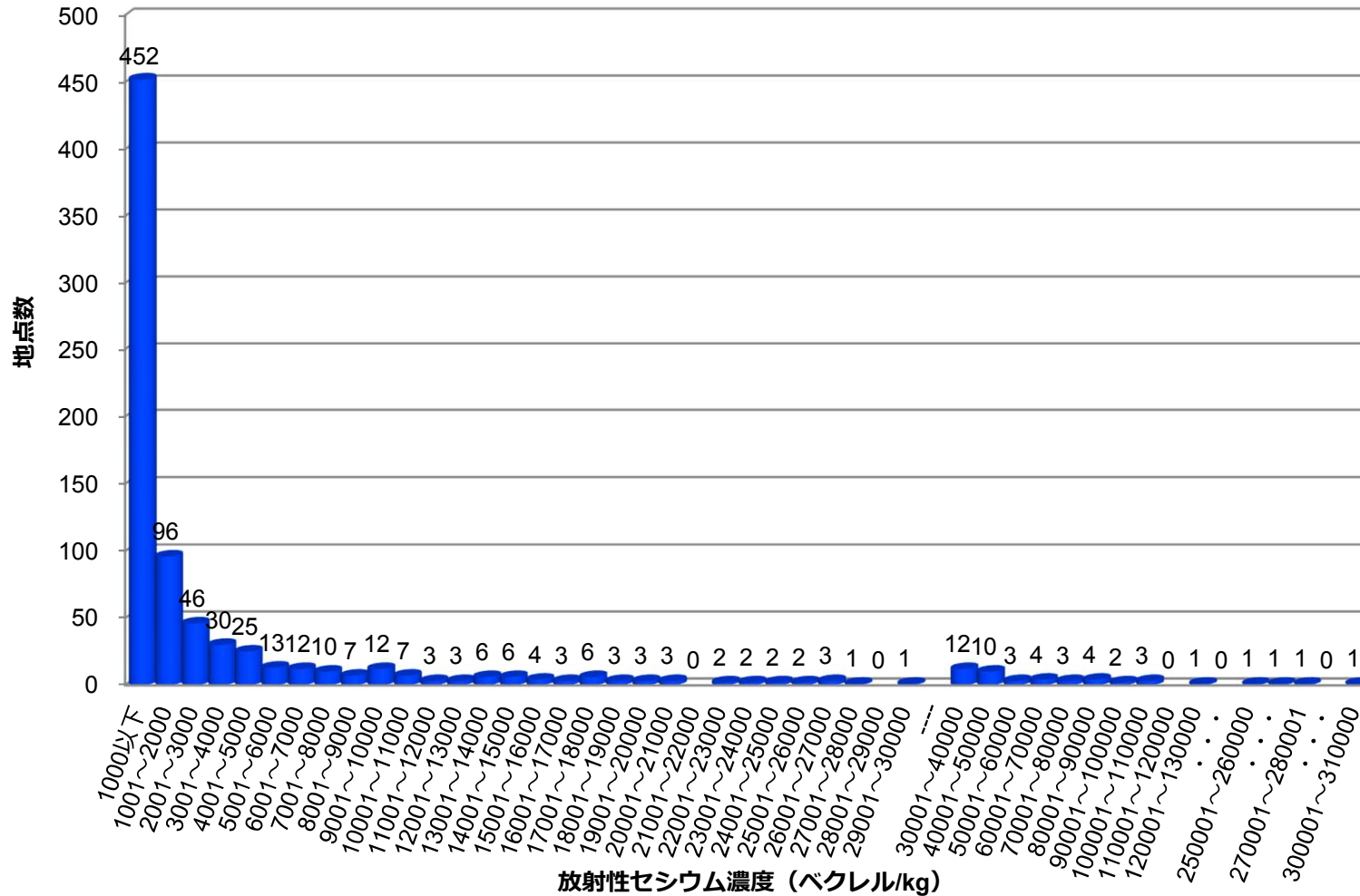


※平成25年度調査結果（岩手県(80)、宮城県(76)、福島県(795)、茨城県(212)、栃木県(276)、群馬県(214)、千葉県・埼玉県・東京都(226) 計1879地点)

平成25年度水環境放射性物質モニタリング結果（環境省 水・大気環境局）

# 陸水圏のモニタリング 湖沼底質 (分布)

湖沼 (底質) の放射性セシウム濃度ごと (1,000ベクレル/kg) の頻度 (平成25年度)

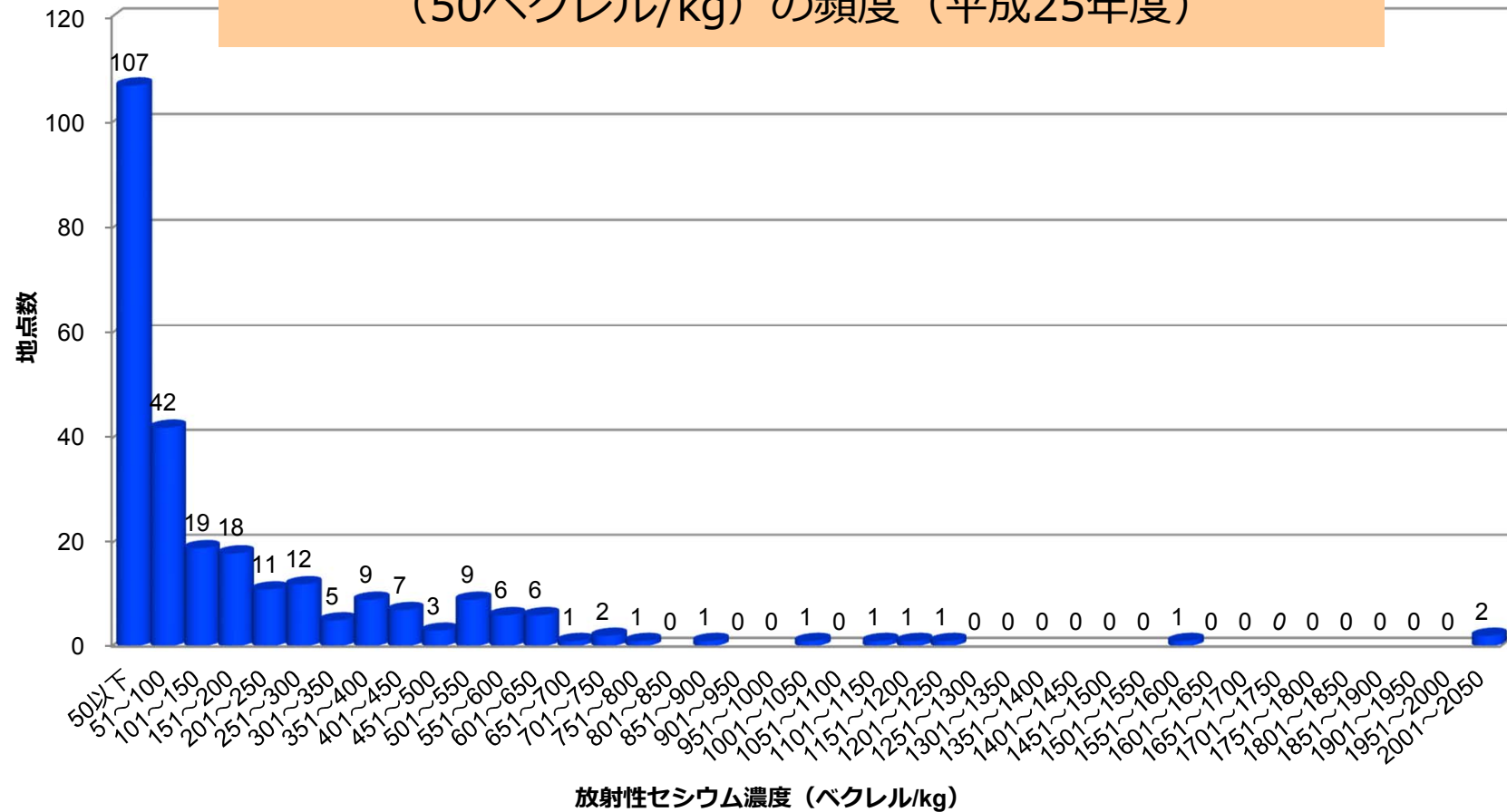


※平成25年度調査結果 (宮城県(76)、福島県(501)、茨城県(6)、栃木県(31)、群馬県(95)、千葉県(32) 計811地点)

平成25年度水環境放射性物質モニタリング結果 (環境省 水・大気環境局)

# 陸水圏のモニタリング 沿岸海域の底質（分布）

沿岸1～2kmの海域（底質）の放射性セシウム濃度ごと（50ベクレル/kg）の頻度（平成25年度）

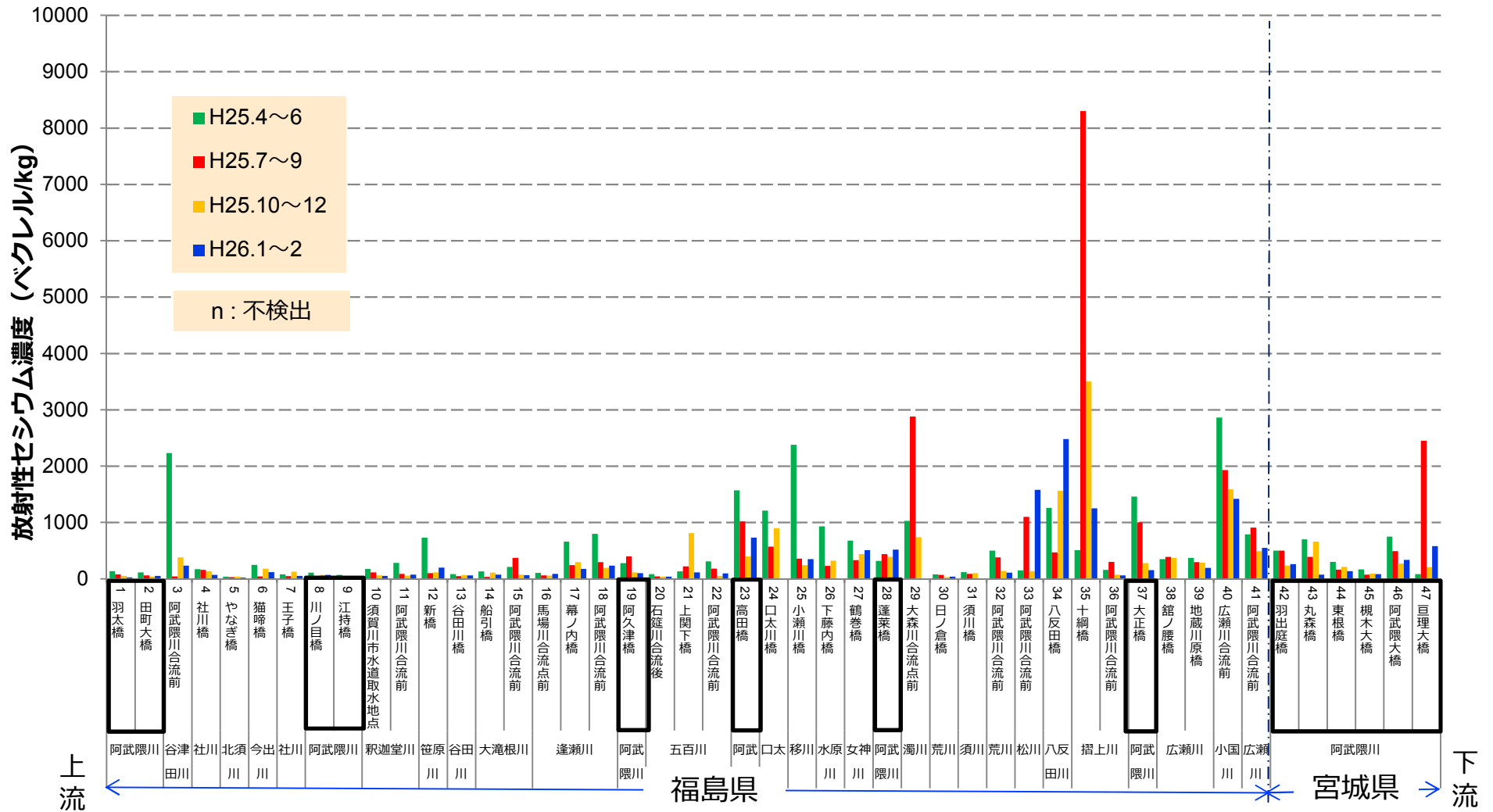


※平成25年度調査結果（岩手県(4)、宮城県(51)、福島県(150)、茨城県(20)、千葉県・東京都(41) 計266地点)

平成25年度水環境放射性物質モニタリング結果（環境省 水・大気環境局）

# 陸水圏のモニタリング 河川（推移） 阿武隈川水系

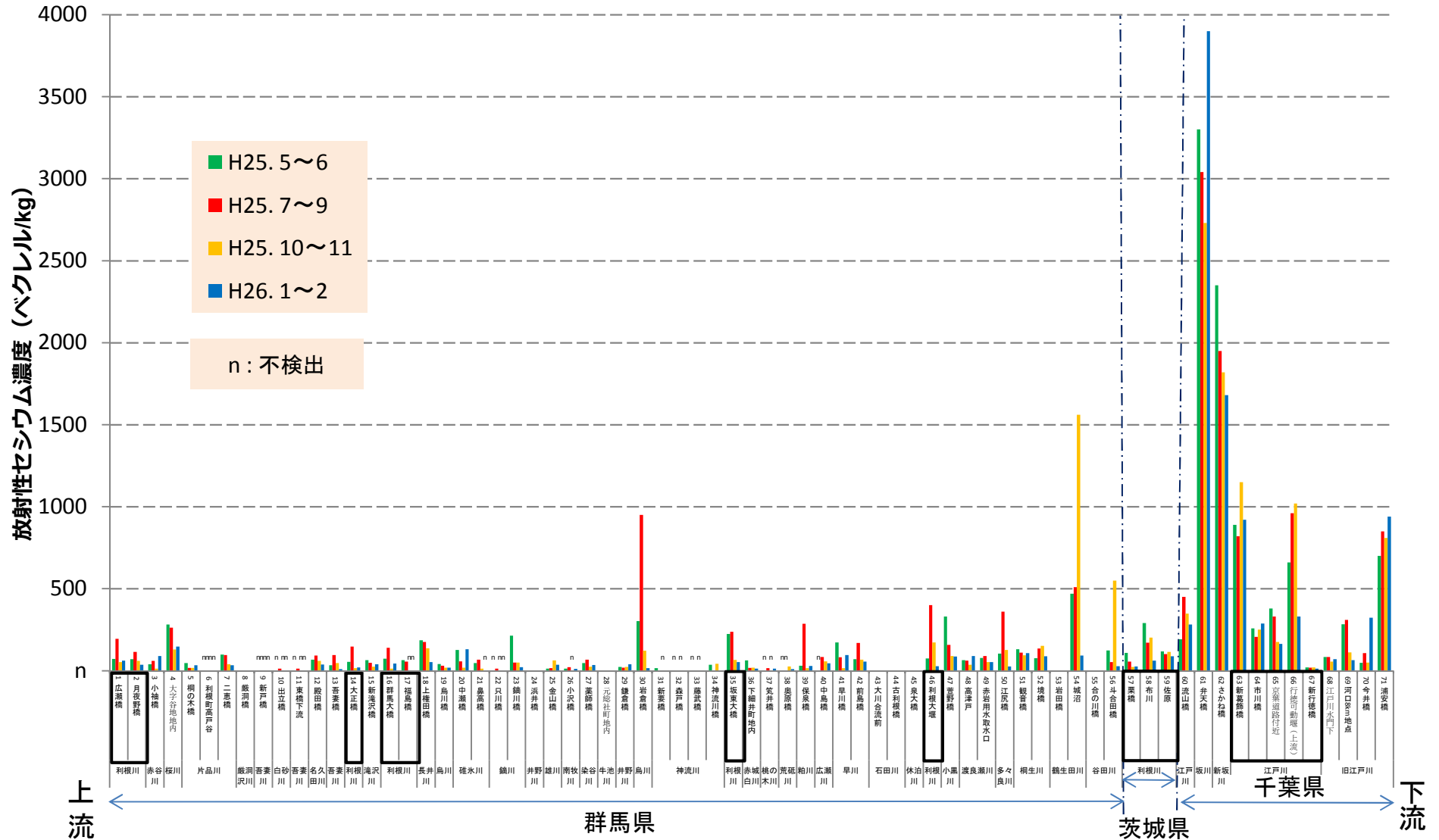
平成25年度 河川の底質の放射性セシウム濃度の推移（阿武隈川水系）



平成25年度水環境放射性物質モニタリング結果（環境省 水・大気環境局）

# 河川（推移） 利根川水系

平成25年度 河川の底質の放射性セシウム濃度の推移（利根川水系）

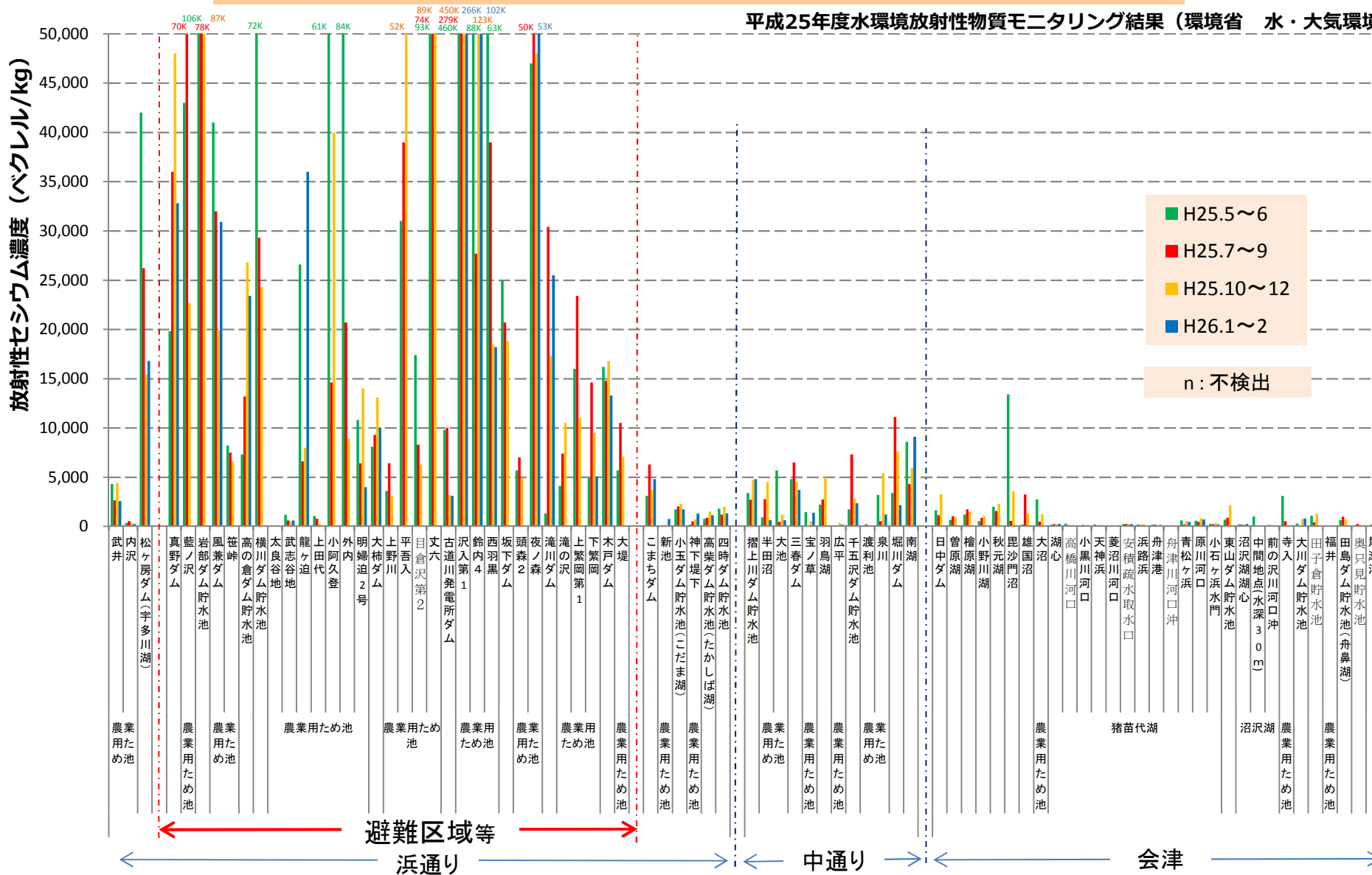


平成25年度水環境放射性物質モニタリング結果（環境省 水・大気環境局）

# 湖沼（推移）

## 平成25年度 湖沼の底質の放射性セシウム濃度の推移（福島県）

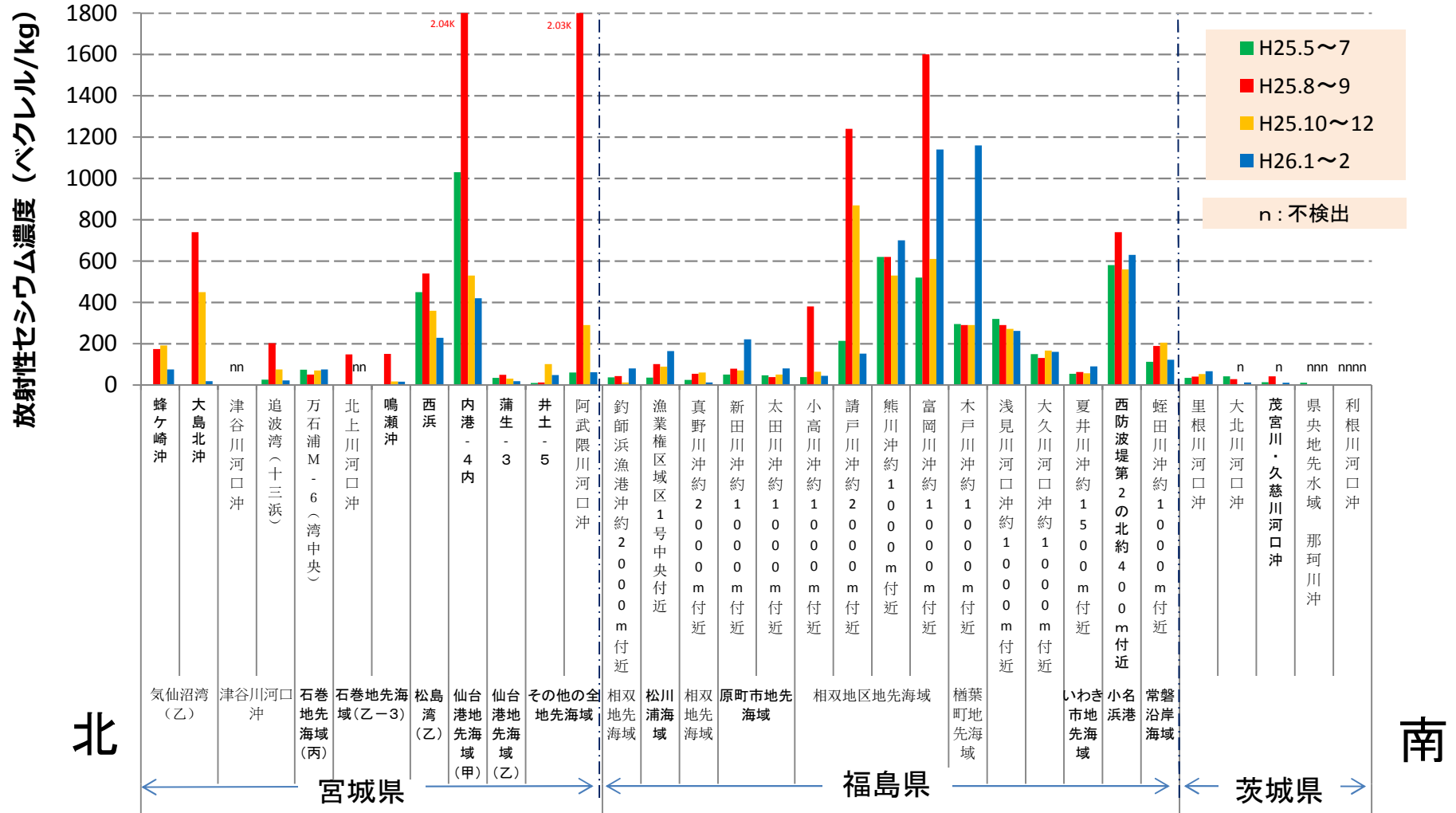
平成25年度水環境放射性物質モニタリング結果（環境省 水・大気環境局）





# 陸水圏のモニタリング 沿岸海域（推移）

平成25年度 沿岸1~2kmの海域の底質の放射性セシウム濃度の推移（宮城県・福島県・茨城県）



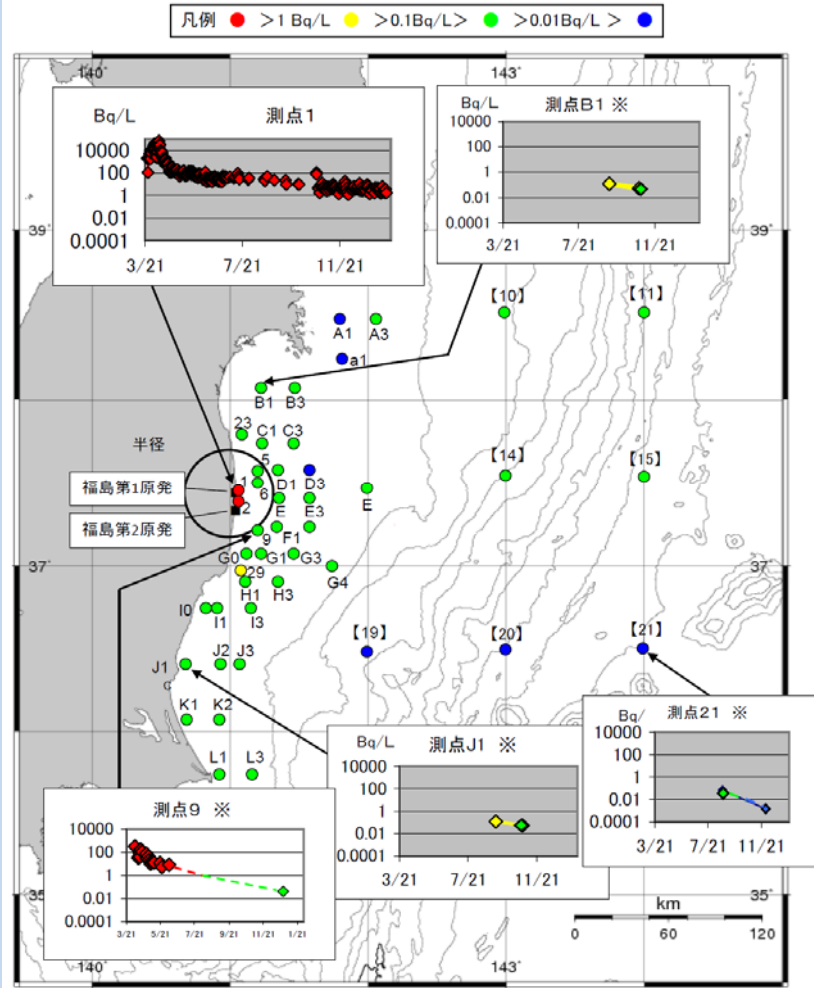
平成25年度水環境放射性物質モニタリング結果（環境省 水・大気環境局）



# 海洋のモニタリング 海水と海底土の濃度

## 海水

海域モニタリング結果(平成23年10月13日~12月1日)(海水中のCs-137)  
Readings of Sea Area Monitoring (Oct13-Dec01, 2011) Cs-137

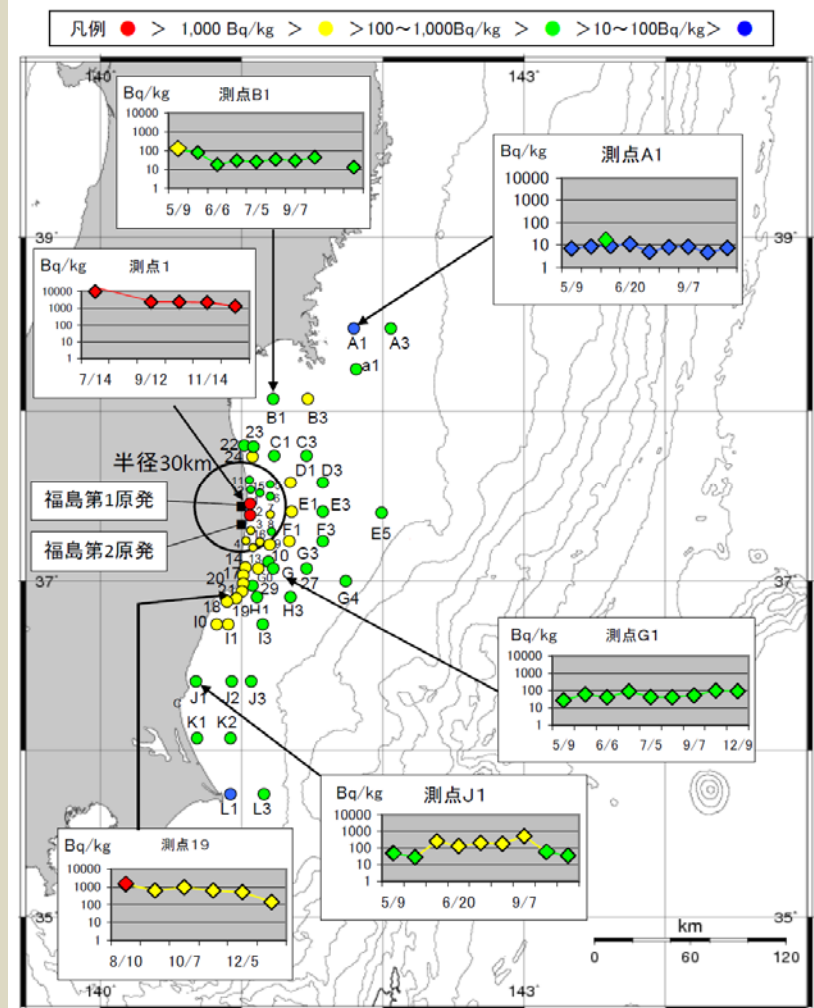


※ 当初、監視が重要な目的であったため、検出下限値が高く(Cs-137:9Bq/L)、NDとなることが多かった。図中ではNDの場合、プロットをしていない。

Bq/L : ベクレル/リットル Bq/kg : ベクレル/キログラム

## 海底土

海域モニタリング結果(平成23年12月5日~1月13日)(海底土中のCs-137)  
Readings of Sea Area Monitoring (Dec 5-Jan13, 2011) Cs-137

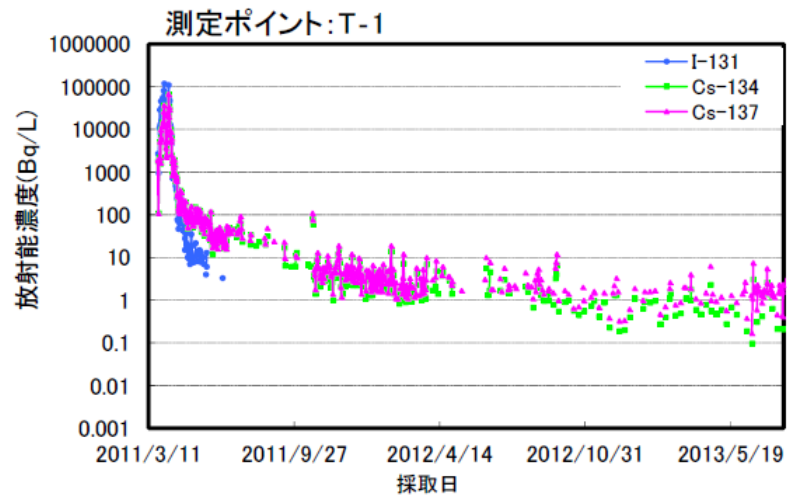


※ 測点番号がアルファベットで始まる測点はBq/kg(乾土)、数字のみの測点はBq/kg(湿土)

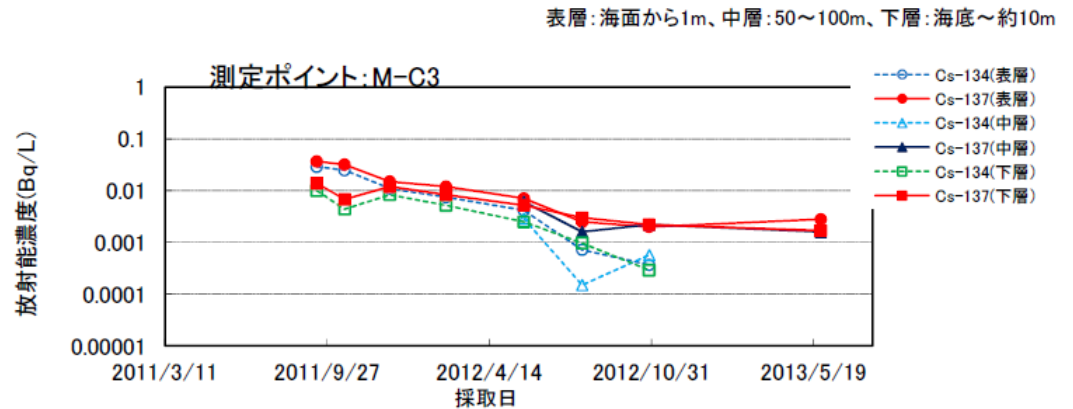
第3回モニタリング調整会議(平成24年1月24日開催) 配付資料

# 海洋のモニタリング 海水濃度の推移

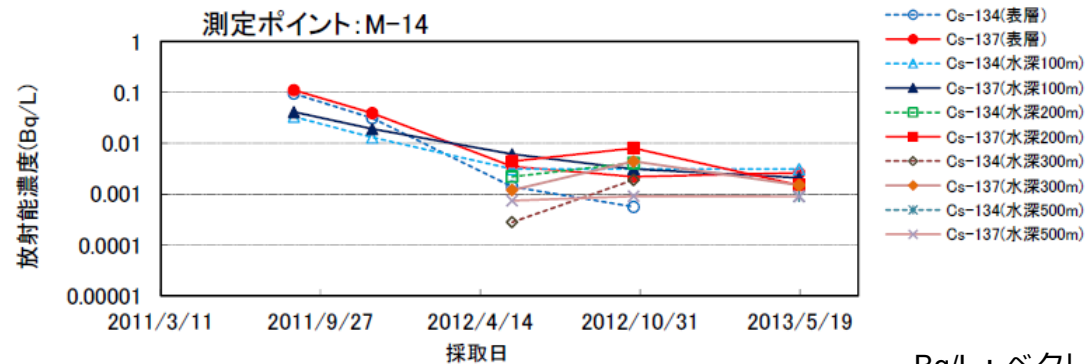
## 福島県沿岸の海水の放射能濃度の推移



## 福島県沖合の海水の放射能濃度の推移



## 外洋の海水の放射能濃度の推移



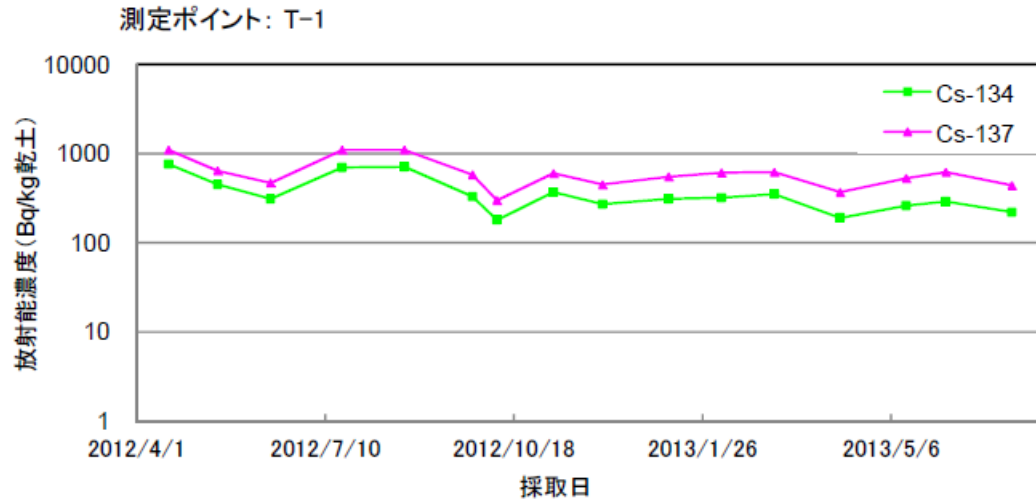
Bq/L : ベクレル/リットル

震災後から平成25年7月31日まで

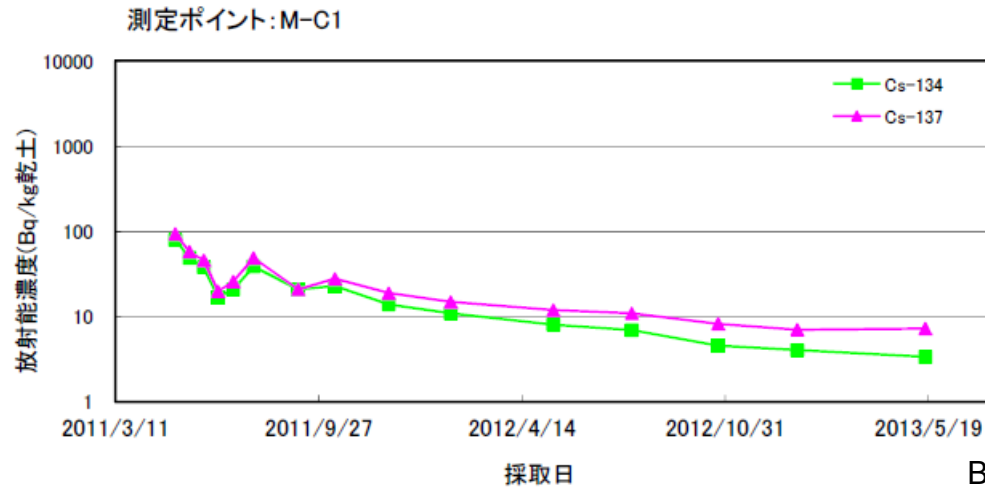
原子力規制庁ホームページ放射線モニタリング情報から作成

# 海洋のモニタリング 海底土濃度の推移

## 福島県沿岸の海底土の放射能濃度の推移



## 福島県沖合の海底土の放射能濃度の推移



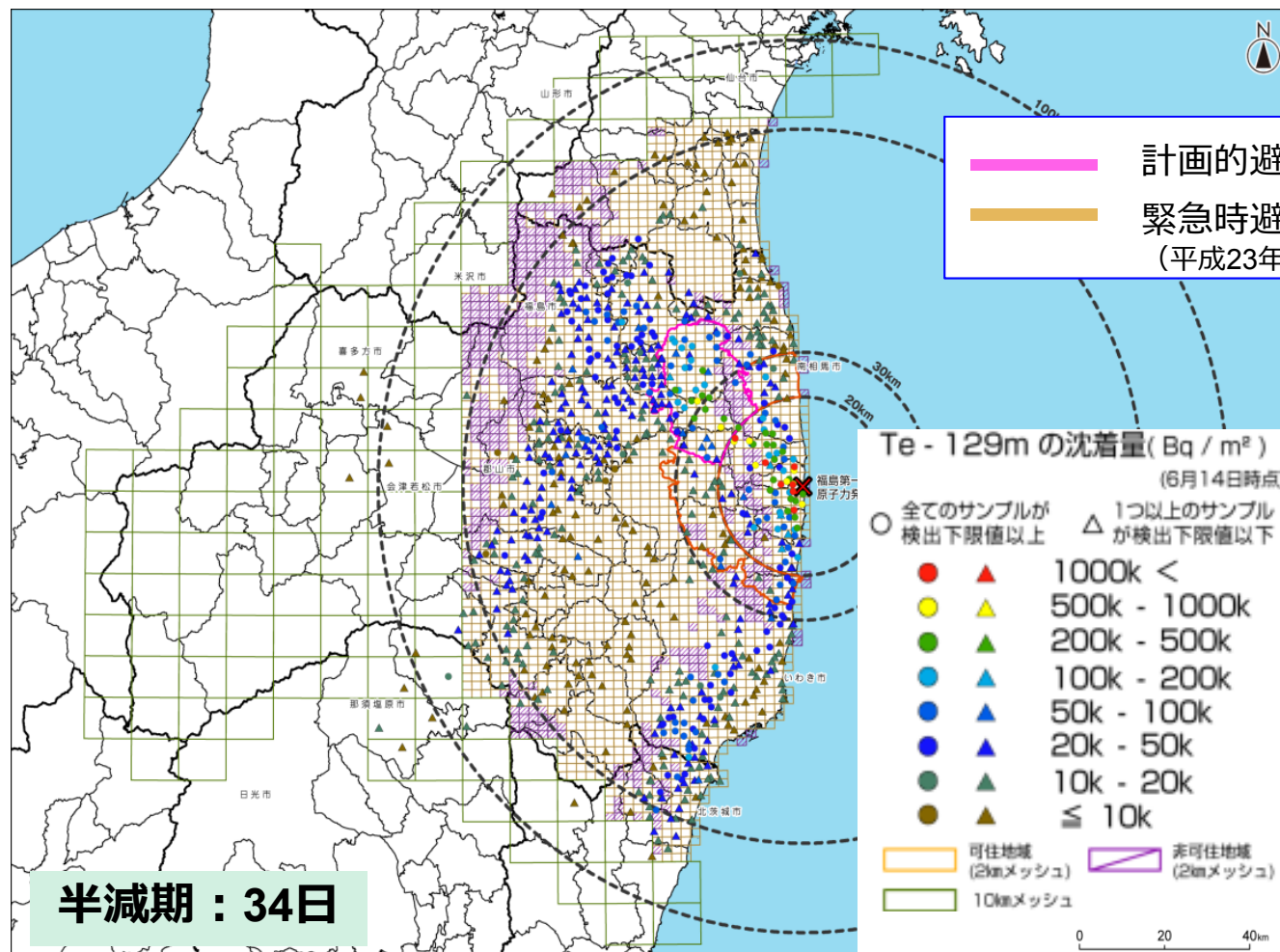
Bq/kg : ベクレル/キログラム

震災後から平成25年7月31日まで

原子力規制庁ホームページ放射線モニタリング情報から作成

# テルル129m (福島県東部)

テルル129mの土壤濃度マップ (平成23年6月14日時点)



テルル129mは半減期が短いため、平成23年12月6日以降に実施された第2次分布状況調査において、全ての調査箇所では検出されなかった

Bq/m<sup>2</sup> : ベクレル/平方メートル

文部科学省報道発表 平成23年10月31日、平成24年9月12日

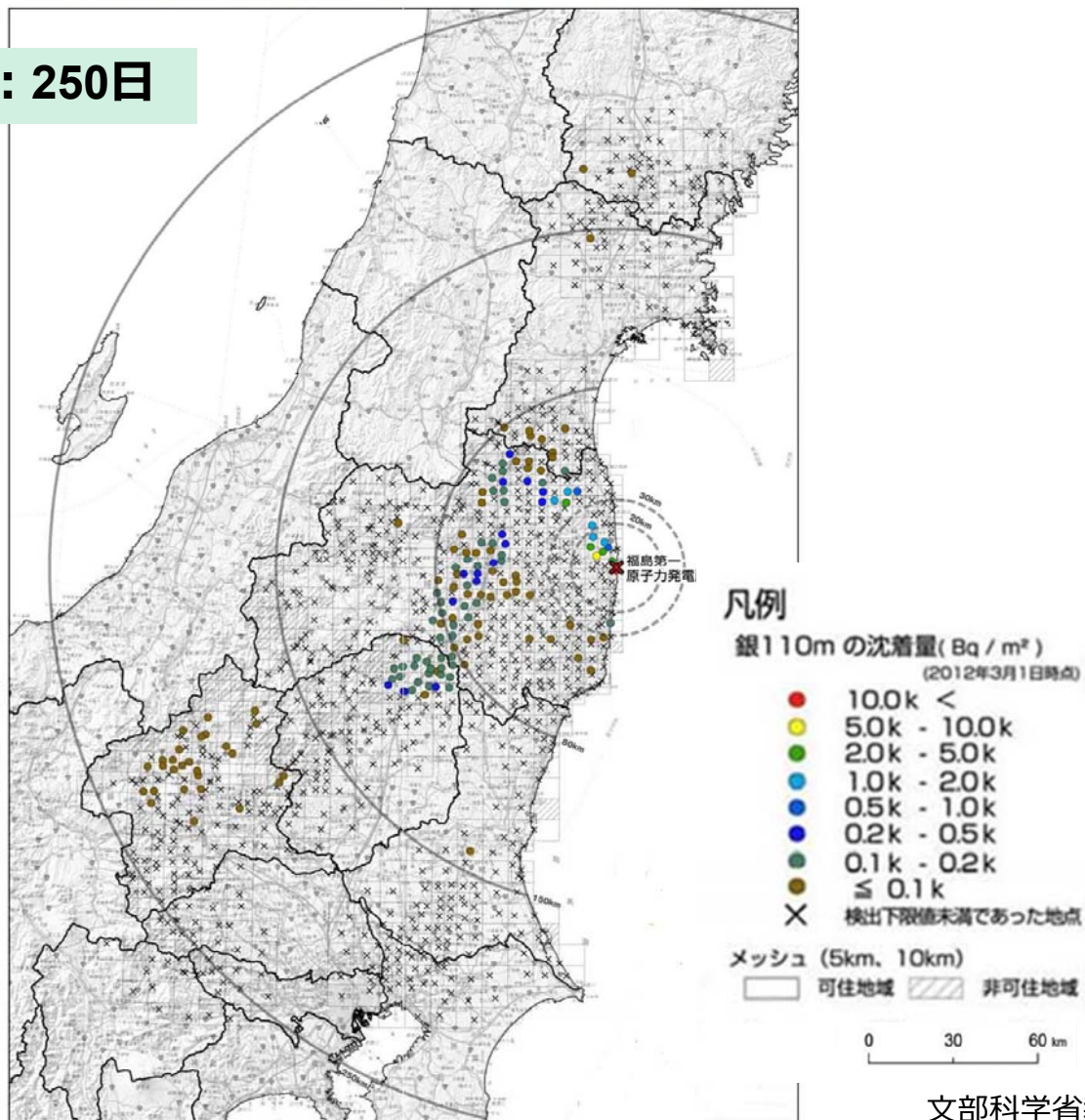


その他の放射性物質  
の沈着状況

# 銀110m (広域)

銀110mの土壌濃度マップ (平成24年3月1日時点)

半減期 : 250日

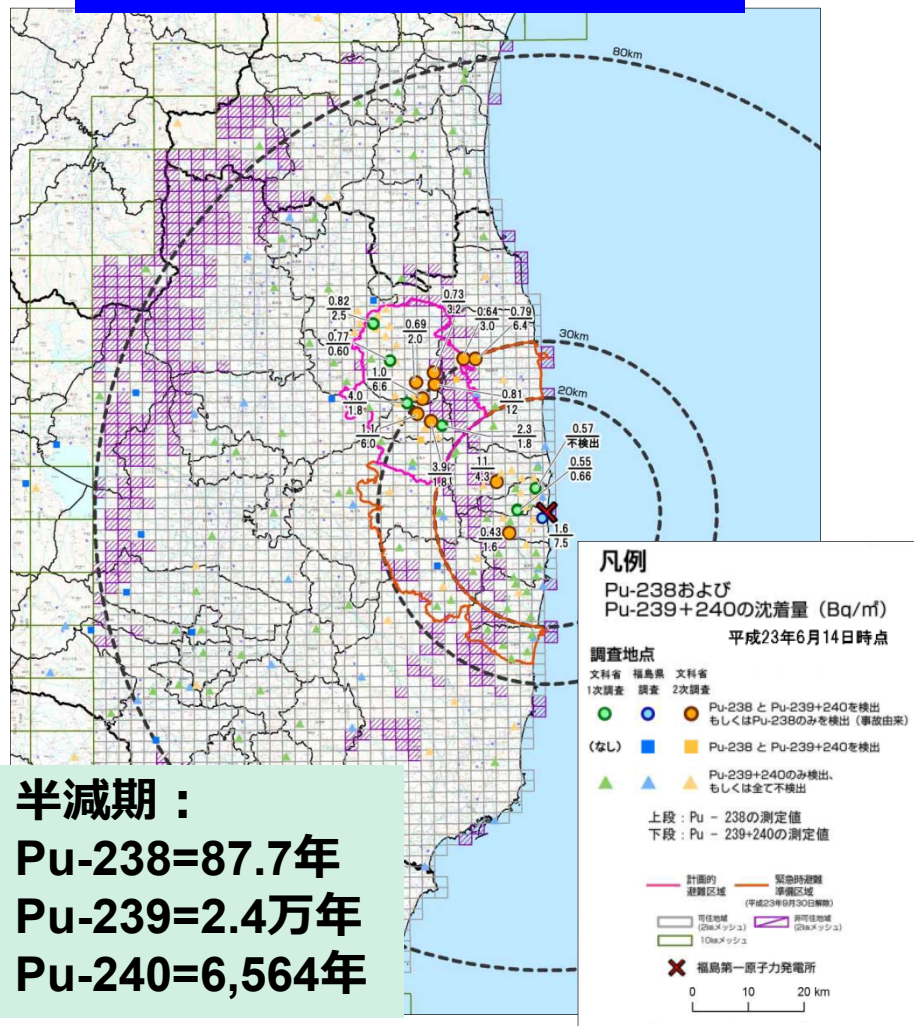


文部科学省報道発表 平成24年9月12日

# その他の放射性物質 の沈着状況

# プルトニウム、ストロンチウム（福島県東部、広域）

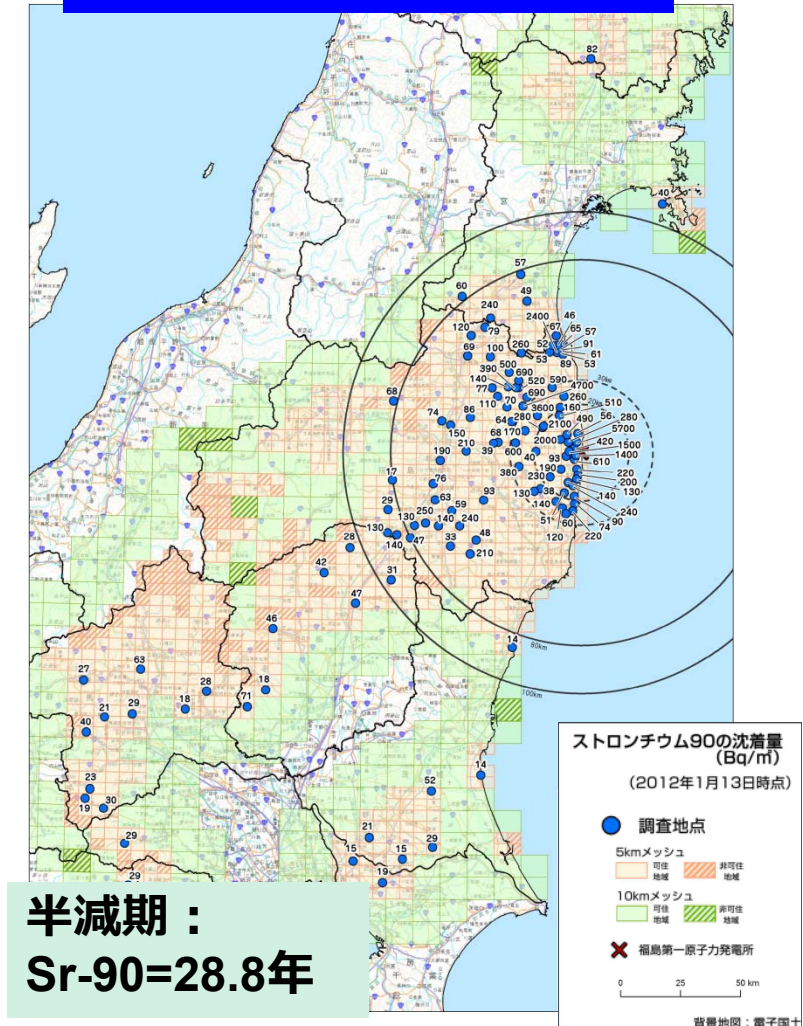
## プルトニウム238、239+240 の沈着量 (平成23年6月14日時点)



**半減期：**  
Pu-238=87.7年  
Pu-239=2.4万年  
Pu-240=6,564年

Bq/m<sup>2</sup> : ベクレル/平方メートル

## ストロンチウム90 の沈着量 (平成24年1月13日時点)



**半減期：**  
Sr-90=28.8年

文部科学省報道発表 平成24年8月21日、平成24年9月12日

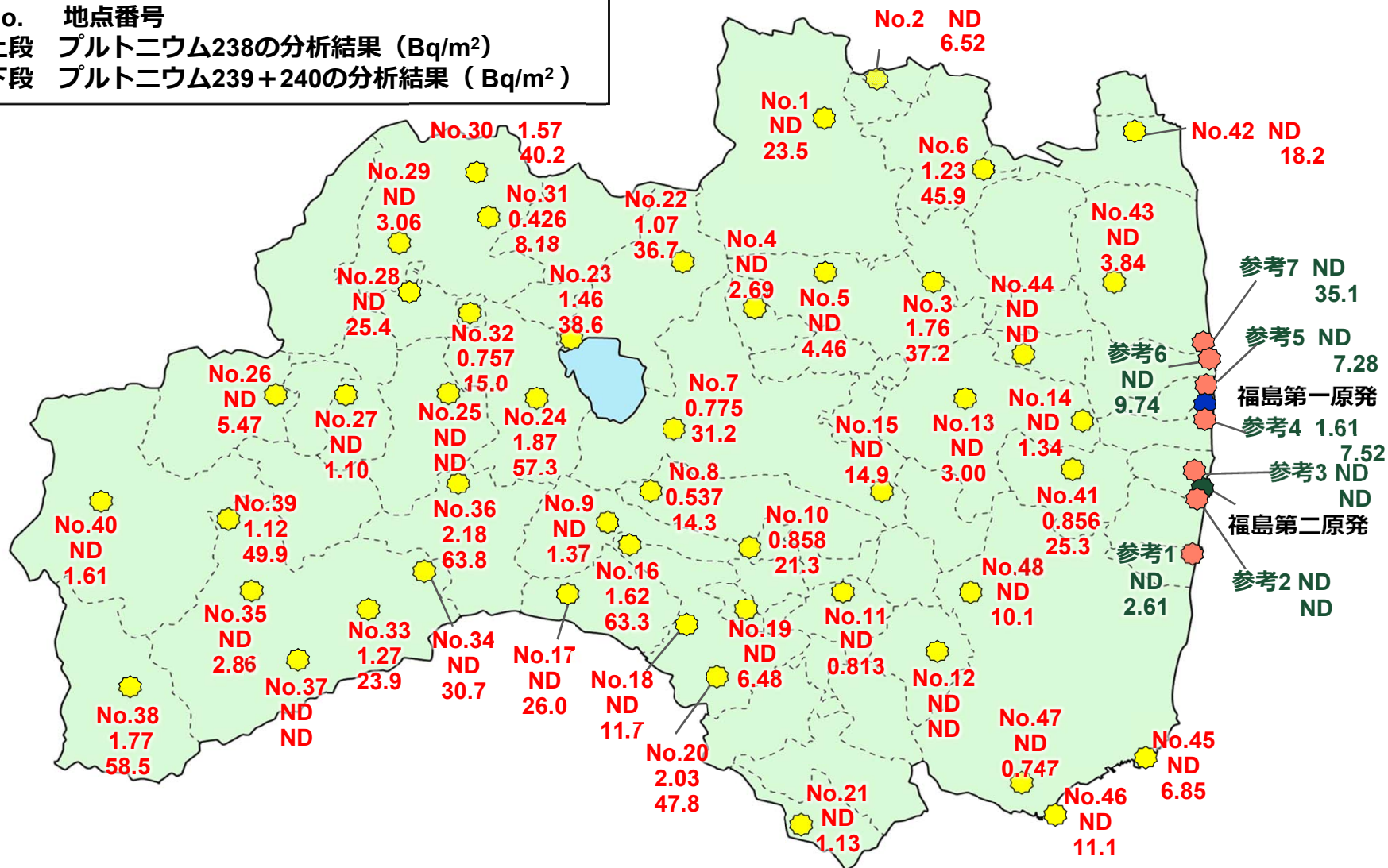


その他の放射性物質  
の沈着状況

# プルトニウム（福島県）

## プルトニウム238、239+240の分析結果（土壌）

No.	地点番号
上段	プルトニウム238の分析結果 (Bq/m <sup>2</sup> )
下段	プルトニウム239+240の分析結果 (Bq/m <sup>2</sup> )



Bq/m<sup>2</sup> : ベクレル/平方メートル

平成24年4月6日 原子力災害現地対策本部（放射線班）、福島県災害対策本部（原子力班）